



国労東日本本部第十四回マラソン大会が、十一月十四日に開催されました。今年は個人マラソンで六十四名、駅伝競技は、二十二チームが、それぞれ参加しました。コースは毎年同じ、皇居外周です。
新潟地本は、個人マラソンに安田武至さんが出場しました。駅伝競技は、井上さん・岡さん・中村さん・坂井さん・荒井さん・近藤さんが出場しました。
今年は、駅伝競技では第九位に入る大健闘でした。

9位でゴール大健闘



NO. 675
発行
09・11月25日
国鉄労働組合
新潟地方本部
発行責任者
関川 和彦
編集責任者
教 宣 部

十一時三〇分より開会式が開会され、個人マラソンは十二時にスタートし駅伝は、十三時四〇分のスタートでした。
個人マラソンは、新潟からは安田さんが参加しました。スタートが例年、桜田門からでしたが、アメリカのオバマ大統領の来日によって変わり、混雑したところからのスタートでした。
駅伝競技も十三時四〇分のスタートとなり、大幅に日程が変わりました。

安田さんのゴールの瞬間です。本来のコースは桜田門を通過してゴールします。コースは変わりましたが、素晴らしい力走でした。開会式の時は、雨が降ったり止んだり不安定でしたが、少しづつ天候



マラソクラブ NRU 新潟

参加メンバー
個人マラソン(5キロ)
安田 武至

駅伝競技

区間	1区	井上 昇平 (5キロ)
	2区	岡 聡 (2.5キロ)
	3区	中村 信也 (2.5キロ)
	4区	坂井 健郎 (2.5キロ)
	5区	荒井 聡 (2.5キロ)
	6区	近藤 努 (5キロ)



第一走者は、井上さんです。第一走者と最後のアンカーは5キロです。特に第一走者は、各チームのメンバーは早いランナーが出場しますのでなかなか大変です。
井上さんは、十一位で第二走者の岡さんにタスキを渡しました。この時点では一位は高崎地本でしたが、長野地本に変わりました。岡さんも健闘し、第三走者の中村さんにタスキをつなぎました。

井上さん十一位



駅伝競技は十三時四〇分にスタートしました。スタート地点は個人マラソンと同様に変更になりました。しかし、桜田門を通過することができるようになりました。
天候は少し風が出て寒くなってきました。

寒い中でのスタート

は回復してきました。

中村さんから第四走者の坂井さんへ順位は変わらずつながりました。坂井さんは十一位で第五走者の荒井さんへつなげました。



荒井さんは、ひとりぬいて十位でアンカーの近藤さんにタスキをつなぎました。
近藤さんは、さらにひとりぬいて九位でゴールしました。今年はいみなさんが大健闘し九位という素晴らしい成績になりました。

ひとりぬいて十位





1047名解雇撤回！
早期全面解決をめざす

12.6 新潟県集会

日時
2009年12月6日(日)13時30分～

会場
新潟県自治労会館大ホール

記念講演
坂田晋作氏
(建交労国鉄闘争推進本部長)

被解雇者の訴え
函館、音威子府闘争団
全動労争議団

参加費 無料



主催・12.6 新潟県集会実行委員会
連絡先・国鉄闘争支援共闘会議新潟県連絡会事務局

国労新潟地方本部 ☎025-244-1284 FAX 025-244-1347

編集後記

エリア本部のマラソン大会は、アメリカオバマ大統領の来日で日程やコースなど大幅に変わりました。天候は、午前中は不安定な天気ですが雨は降ることもありませんでしたが、お昼ころから晴れてきました。駅伝競技に出場予定の小林克博さんが、子供さんの風邪で出場できず個人マラソンに出場予定の坂井健郎さんが駅伝競技に出場となりました。当日の急な展開でした。しかし、いろいろなアクシデントがありながら九位という好成绩だったことは、日頃の練習と実力だと感じました。



お疲れ様でした。終了後は全体で祝勝会を盛大に行いました。大きな目標を掲げて来年の大会はさらに好成绩を目指してがんばる決意を全体で固めました。

地本教宣部

